

子どもの育ちと未来

保護者サロン①つむぎ阿佐ヶ谷ルーム 山田



1

はじめに

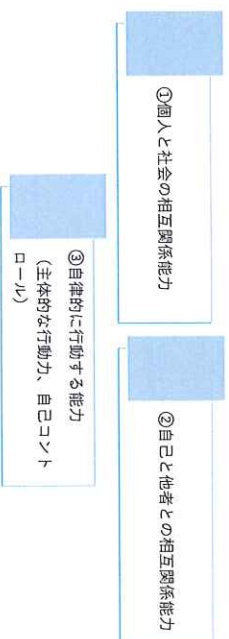
今日は子どもが最大限に育つとは何か、
今後の子どもたちが経験していくであろう未来について
考える時間にしていきたいと思います。



2

未来の子どもに必要なとされる力 (世界単位)

- OECD (経済協力開発機構) : 3つのキーコンピテンシー
課題解決に向けて深く考え、行動するために必要な力。



3

幼児教育の流れ

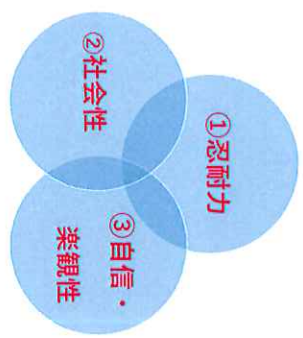


★非認知能力が先行して育つことで認知能力も育っていくイメージ

4

非認知能力とは

①強い問題を前にして「怖がり」になり「最後までやろう」と思える
 ②誰者を受け入れながら相互に尊重して働かせる
 ③「やる気」を高める「いいね、じゃあこれだ」「やる気よっ」といったり
 ④気持ちをコントロールする、失敗しても「大丈夫、できるよ」「家は成功するよ」



★大脳辺縁系や脳幹部と密接に関係している (怖い、安心、好き等) 原型は5歳頃までに育つ。
 = 乳幼児の大人からの応答的で丁寧な関わりが必要。

非認知能力の育ちを阻害するNG

- ・集中している時に中断させる (やり抜く気持ちが育ちににくい) 「終わりにして〜しなさい」
- ・対話の機会が少ない (社会性が伸びにくい) 「とにかくお母さんの話をきいて」「お母さんの言う通りにしなさい」
- ・失敗を責める (自信や楽観性が失われる) 「こうじゃないってお母さん言ったよね」

OK
 ★やりたいことをできるだけやらせてあげる
 ★失敗しても「大丈夫だよ」といつてあげる
 ★友達と協働できるチャンスをつくる

⇒自分は価値のある存在。自己肯定感の育み。 ⇒がんばってみよう！失敗しても大丈夫！

保育所保育指針について

- ・旧保育指針 健康・人間関係・環境・言葉・表現の5領域
- ・2017年改訂後 各年齢別の関わりへ
 乳児 (身体との関係・人との関係・物との関係) 3つの視点
 1、2歳 (健康・人間関係・環境・言葉・表現) 5領域
 3～5歳 (健康・人間関係・環境・言葉・表現) 5領域

新たに追加されたキーワード

- ・資質、能力の3つの柱
 - ・育ってほしい10の姿
- 追加された理由として、
 保幼・小連携と大学まで続く教育革命の一環として
子どもの成長を連続的に支援していく視点

資質、能力の3つの柱



★小学校以上の学習指導要領では最も大事なものとされている
「**主体的・対話的で深い学び**」が必要

“主体的・対話的で深い学び”とは

新学習要領「**主体的・対話的で深い学び**」= **アクティブラーニング**
子どもが主体的に課題を探し、対話を通して解決していく。

主体的
自発的にやりたい！と思える学び。興味あるテーマを探し、自分で学んでいく。

対話的
自分ひとりで解決しようとするしない。顔の見える対話でさらに非認知能力UP。

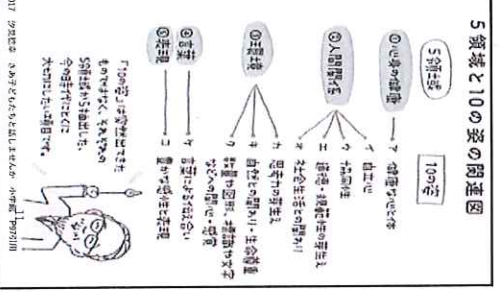
深い学び
自分の持っていた知識と新しい情報がリンクし、わかった！と思える。

幼児期に育ってほしい10の姿

未来を生きていくために必要となる資質、能力の基礎

- ・園と学校の**共通言語**
(場所が変わっても成長が反映、連続的に伸びていくように)

★10の姿は達成目標ではなく、遊びの中で育っているか、必要な援助は何かみる為のもの



具体例

- ・別紙で紹介します。

小学校での授業 (カリキュラムマネジメント)

「社会に開かれた教育課程」の理念の実現に向けて、学校教育に関わる様々な取組を教育課程を中心に据えながら、組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていくこと。

学校や地域の実態、特色を考える
(地域の「環境」、地域・家庭の「人」、学校の「子供」)。

→ プログラミング教育、アクティブラーニング

まとめ

子どもの興味関心を最大限に生かし、他者の力をかりながら試行錯誤してできたという体験を共有することが大切。

つむぎでは、子どもの「やってみたい」から広がる発達の可能性を大切にし、個々の発達状態と健康面に最大限配慮をしながら、「ホヅモノの経験」ができる環境を用意します。

自由度が高い場面や自発的に相手に興味をもったことを伝えることが苦手な子もいるため、様々なことに関心をもち他者と関わりあうことが楽しいことだと感じてもらえるような環境。戸外活動も取り入れ、実生活につなげていきます。
子どもの状態像➤子どものやってみたいという気持ち➤戸外活動を含めた指導内容

今日のしじいるグループでは主体性を持って身体を動かす、選択する、表現する、興味をもったことを他者に伝える等の経験を支援していきます。

参考文献

- 文部科学省 HP [平成29・30年改訂学習指導要領](#)
- 2017 小学館 汐見稔幸 新指導・要領からのメッセージ さあ、子どもたちの「未来」を話しませんか
- 2017 日本標準 水原克敏 全教科・領域が1冊でわかる！ 新小学校学習指導要領改訂のポイント

ちよこつとヨガ紹介

- ナディー・ショーダナ
- 腹式呼吸
- カパラパナイ

